

出前授業（地球のことを考えよう!）の実践報告

環境教育部会 山崎博文

I. 経緯

昨年2月にあつぷるこども園の屋上に市民共同太陽光発電機を設置したことを契機に、より活動を発展させていくための一環として、小学校などと連携して環境教育を進めることになりました。そこで昨年11月に豊島体育館で開かれた「とよなか環境展」に参加されていた近隣の小学校に出前授業ができるようお願いしたところ、2校で実施の運びとなりました（豊島・豊島西小学校）。また会員の方の紹介で克明小学校でも可能になり、各校で5年生の担任の先生方と打ち合わせをした結果、2月にそれぞれの小学校で行うことになりました。

II. 内容

豊中市民エネルギーの会で検討を重ね、次のような内容で実施することになりました。

目標は、子どもたちに地球と生命の歴史、自然・生命の大切さを認識してもらい、現在地球上で起こっていることを知り、その原因や解決策を考えてもらう。

授業方法は、パワーポイント・プロジェクターを利用し、簡単な実験もとり入れて、楽しくわかりやすくする。

授業内容は、1限目は地球と生命の歴史・最

近の異常気象と温暖化についての説明を、2限目は、グループで身近な電化製品をあげてもらいどのように使うのがいいのか、エコな生活をするにはどうしたらいいかといったことを考えてもらう。

III. 結果

会員の方がたの協力でスムーズに進めることができ、子どもたちのアンケートの結果を見ても、出前授業の目的は基本的に達成されたように感じています。アンケートの一部お知らせします。

- ・奇跡的にできあがった地球で、今こうやって生きていることがうれしいことに気づいた。
- ・地球の誕生に興味があった。命を大切にしようと思った。
- ・今の地球は、本当に大変なことになっているのがわかった。
- ・地球温暖化のもとになっているものを減らしたい。
- ・風力発電や太陽光発電などは地球にすごく優しいんだなと思った。
- ・ソーラーパネルの実験はびっくりした。面白かった。

IV. 今後の目標

今回の経験をもとに今後は市内のすべての小学校で環境学習を実施できるようにすることや、そのために必要な冊子を作成すること、大学生を含めスタッフを拡充すること、行政と協力して進めていくことなどを目標に進めていきたいと考えています。



総会のご案内

日時 5月20日（日）午後2時～
場所 とよなか男女共同参画推進センター・すてっぷ 視聴覚室
予定に入れておいてください。



ベランダでもできる『自分電気』を作ってみませんか!」開催報告

次回開催決定! 5月26日(土) すてっぷで

2018年2月3日(土)とよなか男女共同参画センターすてっぷにて、講座「ベランダでもできる『自分電気』を作ってみませんか!」を開催しました。

開催できたのは、会員・三上亜弥さんが「太陽光発電をして、家で使う電気を作りたい」との思いを実現させ「自分電気」を完成させたからです。三上さんは、3.11の後2016年に福島県を訪ね、浜通りをレンタカーで走った時、街の様子に涙しながら、誰かの犠牲の上にエネルギーの社会が成り立っていることに気づき、自分の生活を見直して、太陽光の力で電気を作ろうと思いました。三上さんは書物などから知識を蓄え、昨年8月、会員の平田さん(日本植生に勤務)のアドバイスを受けながら、自分でパネルやバッテリー等の機材を購入し、組み立てに取り組んで「自分電気」を完成させ、電気の自給を始めました。設備は自宅ベランダに置き、夏は予定どおり扇風機に、冬は部屋の灯りや携帯電話の充電に使っています。

また、前回の通信で報告した「市民地域共同発電所全国フォーラム」(福島県で開催)で、「ドイツではベランダ発電をしている、日本でもやりたい!」という声があり、三上さんの「自分電気」を紹介したところ、「ぜひ、講座を開いてほしい!」と言われ、関心の高さを実感したのも、きっかけのひとつでした。その後、市内では「市民力フェスタ」や「環境展」でも紹介し、参加希望の声も数名からいただきました。

当日は30名以上の参加者で、遠くは堺市か

ら、また、他の環境団体からも参加してくださいました。会場に三上さんの「自分電気」セットを持ち込み、さらに「90WのTVを5時間見るためのキット」も準備、必要電気量や発電量の計算をしたり、簡単な組み立て方も体験できるようにしました。参加者からは「参加してよかった」「すぐに2回目を開催してほしい」とうれしい感想を沢山いただき大成功でした。

また、「自分電気」セットは3月10日にエル大阪で開催された「自然エネルギー交流会」でも展示したところ、行列ができるほどの人気でマスコミからの取材依頼もありました。

三上さん曰く「『自分電気』は、今まで無限のもののようにエネルギーを使っていた自分に気づかせてくれます。また、お金は多少かかるけれど、電気代に換算するのではなく、これからのエネルギーと自分の生き方を考えるための投資と思えば安いものです」とのことです。

また、「自分電気」はいつか来ると言われる「南海トラフ地震」に備えて防災グッズとしてとても心強い存在にもなります! いざという時の投資だと思えば一家に一台の用意しておく必需品かもわかりません。次回の講座は5月26日に開催予定です。「自分電気づくり」仲間が増えたらとてもうれしいです。(参考:三上さん「自分電気」キット購入価格は約28,000円)

ベランダでもできる自分電気作り講座

第2回

日時 5月26日(土) 午後1時半~4時半
場所 とよなか男女共同参画推進センター・すてっぷ セミナー室1

あっぷるおひさま発電所の発電累計
11,262kwh (2018年3月7日現在)
次号に詳細を報告予定です。

特定非営利活動法人・豊中市民エネルギーの会
連絡先 560-0034 豊中市蛍池南町3-2-11-105
電話 06-6843-3568 (FAX兼)
メール masumi-e@hotmail.co.jp
ホームページ <http://toyonaka-energy.net/>
郵便振替 口座記号番号 00920-2-332550
加入者名 豊中市民エネルギーの会

